

緩やかな持ち直しの動きがみられる

(前回:緩やかな持ち直しの動きがみられる)

生産は持ち直しの動きがみられる。輸出は3か月連続の増加。
個人消費は足踏み。雇用は持ち直しの動きが弱まっている。

■ 9月生産:持ち直しの動きがみられる

(8月:持ち直しの動きがみられる)

- 鉱工業生産指数 109.4
前月比 +0.2% (2か月ぶり)
前年同月比 +3.3% (4か月連続)
- 全13業種中、上昇は9業種
汎用・生産用・業務用機械工業、金属製品工業、鉄鋼・非鉄金属工業等
- 低下は3業種
電子部品・デバイス工業、化学・石油石炭製品工業 等

(出所:九州経済産業局)

■ 9月輸出:増加(3か月連続)

(8月:増加)

- 輸出額 8,608億円
前年同月比 +3.8% (3か月連続)
- 主要品目
自動車 2,068億円 ▲7.5% (2か月連続)
電子部品 2,019億円 +12.1% (3か月連続)
鉄鋼のフラットロール製品 421億円 ▲14.0% (7か月連続)
- 国別
中国 1,746億円 +22.1% (2か月連続)
韓国 1,050億円 ▲8.9% (5か月連続)
米国 675億円 ▲38.7% (2か月連続)

(出所:財務省)

■ 9月個人消費:足踏み

(8月:足踏み)

- 百貨店(全店) 350億円 ▲5.4% (2か月ぶり)
- スーパー(全店) 1,045億円 +3.9% (17か月連続)
- コンビニ 1,072億円 +0.6% (7か月連続)
- 家電大型専門店 268億円 ▲1.6% (2か月ぶり)
- ドラッグストア 715億円 +6.9% (40か月連続)
- ホームセンター 252億円 ▲5.2% (3か月連続)
- 新車登録台数 39,423台 ▲3.2% (3か月連続)

(出所:九州経済産業局ほか)

■ 9月雇用:持ち直しの動きが弱まっている

(8月:全体として持ち直している)

- 有効求人倍率 1.12倍
前月比▲0.01ポイント(2か月連続)
- 新規求人倍率 2.00倍
前月比+0.05ポイント(2か月ぶり)
- 新規求人数
医療・福祉、卸売業・小売業、建設業、製造業、運輸業・郵便業の順に多い。

(出所:管内各労働局)

■ 業況:悪化

- 9月の業況DI (%ポイント)
全産業 +19 変化幅▲2
製造業 +9 変化幅▲2
非製造業 +24 変化幅▲2
- 先行き(12月)
全産業 +18 変化幅▲1
製造業 +12 変化幅+3
非製造業 +21 変化幅▲3

(出所:日本銀行福岡支店 短観9月)

■ 設備投資:増加

- 24年度
全産業 ▲9.6%
製造業 ▲12.5%
非製造業 ▲4.1%
- 25年度(計画)
全産業 +5.0%
製造業 +10.6%
非製造業 ▲4.9%

(出所:日本銀行福岡支店 短観9月)

■ 9月住宅建設:減少(6か月連続)

- 新設着工戸数 6,614戸
前年同月比 ▲4.9% (6か月連続)
- 持家 2,006戸
▲6.0% (6か月連続)
- 貸家 2,712戸
▲15.6% (6か月連続)
- 分譲 1,880戸
+18.5% (2か月ぶり)

(出所:国土交通省)

■ 9月公共投資:減少(5か月ぶり)

- 工事請負金額 1,847億円
前年同月比 ▲4.2% (5か月ぶり)
- 発注者別前年同月比
国 ▲20.4%
独立行政法人等 +0.8%
県 ▲11.1%
市町村 +6.2%

(出所:西日本建設業保証㈱)

■ 9月倒産:増加(3か月連続)

- 倒産件数 67件
前年同月比 +4.7%
- 負債総額 90.9億円
+37.0% (2か月ぶり)
- 業種別件数(前年同月比)
製造業 11件 (+120.0%)
卸・小売業 17件 (+6.3%)
建設業 13件 (0.0%)

(出所:㈱東京商工リサーチ福岡支社)

注)生産及び雇用は前月比、業況は前期比、輸出、個人消費、設備投資、住宅建設、公共投資、倒産は前年同月(期)比で比較。